



2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年11月14日

上場会社名 ワタミ株式会社

上場取引所 東

コード番号 7522 URL <https://www.watami.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼グループCEO (氏名) 渡邊 美樹

問合せ先責任者 (役職名) 取締役(経営企画本部管掌) (氏名) 小田 剛志

TEL 03-5737-2703

四半期報告書提出予定日 2019年11月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト・報道機関向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	45,357	2.5	292		203		563	
2019年3月期第2四半期	46,521	2.0	404		313		581	

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 719百万円 (%) 2019年3月期第2四半期 725百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	14.35	
2019年3月期第2四半期	14.87	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	40,599	16,647	40.6	418.99
2019年3月期	40,273	17,327	42.5	438.02

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 16,501百万円 2019年3月期 17,123百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		7.50	7.50
2020年3月期		0.00			
2020年3月期(予想)				7.50	7.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	96,300	1.6	1,100	3.5	1,300	5.7	500	63.6	12.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	41,686,780 株	2019年3月期	41,686,780 株
期末自己株式数	2020年3月期2Q	2,303,900 株	2019年3月期	2,593,800 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	39,271,936 株	2019年3月期2Q	39,093,203 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当第2四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

当四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、政府・日銀による継続的な経済政策や金融政策の効果から、雇用及び所得環境の改善が進み、緩やかな景気回復傾向にあるものの、米中間の通商問題等の行方など海外経済に関する不確実性の高まりによる影響が懸念されるなど、先行きは不透明な状況で推移いたしました。

このような環境下、「地球上で一番たくさんのお客様を集めるグループになろう」というグループスローガンのもと、各事業分野においてお客様のお集まりの活動を展開してまいりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①国内外食事業

国内外食事業におきましては、16店舗の新規出店と7店舗の撤退を行い、当四半期連結会計期間末の店舗数は489店舗となりました。業態転換効果等により、既存店売上高前年比は100.1%、既存店客数前年比は101.0%となり、増収増益を果たすことができました。

その結果、国内外食事業における売上高は23,364百万円（前年同期比103.0%）、セグメント損失は32百万円（前年同期は67百万円の損失）となりました。

②宅食事業

宅食事業におきましては、当四半期連結会計期間末の営業拠点数は513ヶ所となりました。9月の最終週における調理済み商品の平日1日あたりお届け数は232千食（前年同月最終週は240千食）となっております。調理済み商品のお届け数が前年を下回ったものの、生産体制見直しにより、減収ながらも増益となっております。

その結果、宅食事業における売上高は17,105百万円（前年同期比91.8%）、セグメント利益は921百万円（前年同期比134.5%）となりました。

③海外外食事業

海外外食事業におきましては、3店舗の新規出店と7店舗の撤退を行い、当四半期連結会計期間末の店舗数は50店舗（前年同期は62店舗）となりました。既存店売上高前年比は101.3%、既存店客数前年比は98.7%となっております。不採算店舗の撤退等により香港エリアを中心に収益性改善が進んでおりますが、上海・深圳エリアの収益改善が道半ばとなっております。

その結果、海外外食事業における売上高は3,470百万円（前年同期比100.7%）、セグメント損失は108百万円（前年同期は43百万円の利益）となりました。

④環境事業

環境事業におきましては、電力小売事業を中心に展開しております。新規顧客の獲得伸び悩み、既存顧客の離反等があったものの、電源調達構成の見直し等により、減収ながらも増益となっております。

その結果、売上高は1,201百万円（前年同期比75.7%）、セグメント利益は67百万円（前年同期比413.1%）となりました。

⑤農業

農業におきましては、有機農産物の生産、酪農畜産及び乳加工品製造を行っております。畑作における反収が前年同期比129.0%となり、売上高は214百万円（前年同期比121.2%）、セグメント損失は117百万円（前年同期は133百万円の損失）となりました。

当第2四半期連結累計期間における当社グループの成果は、国内外食事業及び宅食事業における収益性改善が進む一方で、海外外食事業における減益などがあったことから、売上高45,357百万円（前年同期比97.5%）となり、営業損失は292百万円（前年同期は404百万円の損失）、経常損失は203百万円（前年同期は313百万円の損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失は563百万円（前年同期は581百万円の損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末（以下「前期末」という。）比326百万円増加して40,599百万円となりました。流動資産は、買掛金の減少及び法人税等の支払による現金預金の減少等により前期末比712百万円減少の19,134百万円となりました。固定資産は、前期末比1,038百万円増加の21,465百万円となりました。固定資産のうち有形固定資産は、国内の外食店舗設備等の取得等により前期末比826百万円増加の10,765百万円となりました。無形固定資産は、ソフトウェアの取得等により前期末比55百万円増加の1,328百万円となりました。投資その他の資産は、投資有価証券の増加等により前期末比156百万円増加の9,371百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の負債の合計は、前期末比1,006百万円増加の23,952百万円となりました。流動負債は、賞与引当金や未払法人税等の減少等により前期末比766百万円減少の12,178百万円、固定負債は、長期借入金の増加等により前期末比1,773百万円増加の11,773百万円となりました。このうち有利子負債（短期借入金、長期借入金、リース債務及び社債の合計額）は、前期末比2,072百万円増加の10,651百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の純資産の部は、利益剰余金の減少等により前期末比680百万円減少して、16,647百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月15日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,925	14,427
売掛金	2,182	2,005
商品及び製品	341	311
仕掛品	177	84
原材料及び貯蔵品	445	579
その他	1,806	1,746
貸倒引当金	△34	△20
流動資産合計	19,846	19,134
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,724	7,135
機械装置及び運搬具	376	400
土地	548	548
リース資産	1,824	2,016
建設仮勘定	1	86
その他	463	577
有形固定資産合計	9,939	10,765
無形固定資産	1,273	1,328
投資その他の資産		
投資有価証券	66	169
差入保証金	7,050	7,161
繰延税金資産	832	729
投資固定資産	19	18
その他	1,438	1,419
貸倒引当金	△192	△127
投資その他の資産合計	9,214	9,371
固定資産合計	20,427	21,465
資産合計	40,273	40,599

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,144	2,770
1年内償還予定の社債	-	100
短期借入金	1,757	1,957
リース債務	838	823
未払金	2,307	2,210
未払法人税等	609	419
未払費用	2,758	2,449
賞与引当金	794	684
役員賞与引当金	15	-
販売促進引当金	60	54
その他	658	707
流動負債合計	12,945	12,178
固定負債		
社債	-	400
長期借入金	4,262	5,536
リース債務	1,719	1,833
資産除去債務	2,932	2,876
その他	1,086	1,126
固定負債合計	10,000	11,773
負債合計	22,945	23,952
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,410	4,410
資本剰余金	5,002	5,002
利益剰余金	11,649	10,709
自己株式	△4,129	△3,667
株主資本合計	16,932	16,453
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8	9
為替換算調整勘定	182	37
その他の包括利益累計額合計	191	47
新株予約権	178	133
非支配株主持分	25	13
純資産合計	17,327	16,647
負債純資産合計	40,273	40,599

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	46,521	45,357
売上原価	20,239	18,817
売上総利益	26,282	26,539
販売費及び一般管理費	26,686	26,832
営業損失(△)	△404	△292
営業外収益		
受取利息	19	37
設備賃貸収入	116	133
協賛金収入	94	98
助成金収入	17	6
雑収入	182	160
営業外収益合計	430	435
営業外費用		
支払利息	83	88
設備賃貸費用	126	129
持分法による投資損失	105	13
支払補償費	-	80
雑損失	24	34
営業外費用合計	339	346
経常損失(△)	△313	△203
特別利益		
国庫補助金	202	-
特別利益合計	202	-
特別損失		
固定資産除却損	61	47
減損損失	32	29
固定資産圧縮損	202	-
特別損失合計	296	77
税金等調整前四半期純損失(△)	△407	△280
法人税、住民税及び事業税	180	196
法人税等調整額	△1	98
法人税等合計	178	295
四半期純損失(△)	△585	△575
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△4	△12
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△581	△563

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純損失(△)	△585	△575
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1	1
為替換算調整勘定	△140	△145
持分法適用会社に対する持分相当額	△1	0
その他の包括利益合計	△140	△143
四半期包括利益	△725	△719
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△721	△707
非支配株主に係る四半期包括利益	△4	△12

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△407	△280
減価償却費	1,441	1,360
減損損失	32	29
支払補償費	-	80
国庫補助金	△202	-
固定資産圧縮損	202	-
賞与引当金の増減額(△は減少)	△80	△106
販売促進引当金の増減額(△は減少)	3	△5
受取利息及び受取配当金	△19	△37
支払利息	83	88
固定資産除却損	61	47
差入保証金償却額	17	15
預り金の増減額(△は減少)	△56	△33
売上債権の増減額(△は増加)	△64	174
たな卸資産の増減額(△は増加)	85	△14
立替金の増減額(△は増加)	46	76
未収入金の増減額(△は増加)	82	77
仕入債務の増減額(△は減少)	△388	△367
未払金の増減額(△は減少)	△55	99
未払費用の増減額(△は減少)	△48	△297
未払消費税等の増減額(△は減少)	△46	△155
その他	123	59
小計	807	811
利息及び配当金の受取額	14	7
補償費の支払額	-	△80
利息の支払額	△70	△81
法人税等の支払額	△403	△375
法人税等の還付額	0	5
営業活動によるキャッシュ・フロー	347	287
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,174	△1,589
有形固定資産の売却による収入	51	19
無形固定資産の取得による支出	△238	△246
資産除去債務の履行による支出	△109	△106
定期預金の預入による支出	△2,091	△4,869
定期預金の払戻による収入	2,081	4,850
投資有価証券の取得による支出	-	△79
差入保証金の差入による支出	△93	△203
差入保証金の回収による収入	180	42
貸付けによる支出	△5	△4
貸付金の回収による収入	4	24
その他	△20	△34
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,413	△2,196

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	-	△300
長期借入れによる収入	3,002	2,500
長期借入金の返済による支出	△2,047	△726
社債の発行による収入	-	500
自己株式の取得による支出	△0	△0
自己株式の処分による収入	-	356
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△537	△479
配当金の支払額	△291	△291
財務活動によるキャッシュ・フロー	125	1,558
現金及び現金同等物に係る換算差額	△40	△38
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△980	△388
現金及び現金同等物の期首残高	9,825	9,946
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,844	9,558

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	国内 外食	宅食	海外 外食	環境	農業	計		
売上高								
外部顧客への売上高	22,682	18,630	3,446	1,585	177	46,521	-	46,521
セグメント間の内部 売上高又は振替高	27	-	-	387	158	573	△573	-
計	22,709	18,630	3,446	1,972	336	47,095	△573	46,521
セグメント利益又は 損失(△)	△67	685	43	16	△133	543	△947	△404

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	543
全社費用(注)	△951
その他の調整額	3
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△404

(注) 全社費用は、主にグループ全体の管理業務に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「国内外食」セグメントにおいて、撤退予定等の店舗資産に係る減損損失17百万円、「宅食」セグメントにおいて、投資の回収が見込めなくなった固定資産に係る減損損失1百万円、「海外外食」セグメントにおいて、撤退予定等の店舗資産に係る減損損失13百万円をそれぞれ計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては32百万円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

記載すべき事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

記載すべき事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	国内 外食	宅食	海外 外食	環境	農業	計		
売上高								
外部顧客への売上高	23,364	17,105	3,470	1,201	214	45,357	-	45,357
セグメント間の内部 売上高又は振替高	32	-	-	327	176	535	△535	-
計	23,396	17,105	3,470	1,529	391	45,893	△535	45,357
セグメント利益又は 損失(△)	△32	921	△108	67	△117	730	△1,023	△292

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	730
全社費用(注)	△1,023
その他の調整額	-
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△292

(注) 全社費用は、主にグループ全体の管理業務に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「国内外食」セグメントにおいて、撤退予定等の店舗資産に係る減損損失29百万円を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては29百万円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

記載すべき事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

記載すべき事項はありません。